

13,811 名が署名、ありがとうございました！

「請願」提出報告会開催のお知らせ

銚子市立病院の存続を願う会

代表 加瀬博一

昨年 11 月、銚子市立病院から発せられた緊急メッセージ「**銚子市立病院を守るのは、銚子市民の皆様です**」に衝撃を受け、やむにやまれない気持ちでわたしたちが開始した銚子市立病院存続を求める署名運動は、暮れの衆議院選挙や正月休みも途中に入りましたが、おかげさまで提出日になっても善意の署名が切れ目なく届く程、大きな反響がありました。市民の皆様から寄せられた市立病院への熱い思いは、わたし共が責任を持って数をかぞえきちんと製本して、去る 2 月 15 日、数名の議員立ち会いのもとに銚子市議会秋元賢二議長に提出、3 月定例議会で正式に審議されることになりました。

折角お寄せいただいた「**市民の切なる願い**」を無駄にすることのないように、委員会だけの審議で結果が出てしまう「陳情」より最終的に議会がこの請願に対して表決する「請願」の形をとることに決めました。

また、署名活動の間も現在も、市立病院をとりまく医療環境は日々に変化をしています。この 4 月から市立病院に医師が増えそうだという明るいニュースがある一方で、旭中央病院の医師減少とか鹿島労災病院の大幅縮小が神栖市の広報で発表されるなど不安材料も沢山あります。

署名活動中意外なことに、ご自分が支持している市会議員が赤字補填の補正予算を否決した事実を知らない方々が多いということもわかりました。

そこで、市民の皆様！ 市議会がわたしたち市民の署名を添えて提出した「請願」をどのように取り扱うか、議会を傍聴し、直接自分の目や耳で確かめようではありませんか。

あわせて、「銚子市立病院の存続を願う会」では署名活動の報告と銚子市立病院の現状を正しく理解し、「**最後の命の抛り所**」を守り続けるための集会を開くことになりました。署名をした、しないに関係なく、真剣に市立病院の存続を願う市民の皆様の積極的なご参加を、心よりお願い申し上げます。

「請願」提出報告会開催日 ゲスト 野平匡邦市長・病院関係諸氏

--